



# 凛 (りん)

第7号

令和4年12月20日

今年も残りわずかとなり、明日から冬休みとなります。先月受験した学力テストの結果は納得のいくものだったでしょうか。ただ得点を見るだけではなく、その結果をもとに、新年を迎える前にもう一度これまでの学習スタイルについて振り返り、冬休みの計画を立ててみましょう。

## 「量」と「質」を両立させた学習スタイルが身についているかチェック！

自分の学習スタイルを「量」と「質」の観点から振り返り、各観点で○△×の自己評価とその評価の理由、よかった点、反省点などを書きましょう。自己評価の参考として、昨年度のスタディーサポートのデータを載せています。1年生秋に成績のよかった人（成績◎）と成績のよくなかった人（成績▲）でそれぞれ載せていますので、確認してみましょう。

|                           | ↓自己評価欄↓                            | ↓成績◎↓             | ↓成績▲↓              |
|---------------------------|------------------------------------|-------------------|--------------------|
| 学習時間<br>(平日)              | 例：△ 宿題に取り組むのみで、毎日の自主学習時間は30分ほどだった。 | 1時間以上<br>(82.8%)  | ほとんどしない<br>(43.7%) |
| 帰宅後の<br>学習時間<br>(休日)      |                                    | 2時間以上<br>(77.5%)  | 0分～30分<br>(33.1%)  |
| 学習開始時間                    |                                    | 決まっている<br>(73.5%) | 決まっていない<br>(51.3%) |
| ただ暗記する<br>のではなく<br>「理解」する |                                    | あてはまる<br>(83.3%)  | あてはまる<br>(46.9%)   |
| 考え方が<br>あっていたか<br>が大切だ    |                                    | あてはまる<br>(81.8%)  | あてはまる<br>(51.0%)   |

データは、2021年度スタディーサポート1年生第2回全国集計結果より。「成績◎」はGTZ（学力）：S1～S3（難関大合格レベル）、「成績▲」はD1～D3（基礎・基本養成レベル）の生徒の平均回答率です。  
※「GTZ（学力）」は、学力の到達度をS1～D3の15段階の大学群で表示したものです。

## 定期考査や学力テストの結果を振り返り、自分の糧にしよう

冬休み中に取り組んでみよう ～定期考査や学力テストのやり直し～

定期考査や学力テストで間違えた問題は、自分の「伸びしろ」です。冬休み中にじっくりと時間をかけて取り組んでみましょう。必ず、力になります。

- ① 今までの定期考査や学力テストで間違えた問題を解き直す。
- ② 自己採点をする。この時、「答えがあっていたかどうか」よりも「考え方があっていたかどうか」に注意して採点する。
- ③ 「考え方がわかっていなかった問題」については、考え方を理解することから始め、類題に取り組む。
- ④ 「考え方がわかっていたが間違えた問題」については、「なぜ間違ったのか」原因を探り、「自分のミスの癖」を認識して、もう一度問題を解き直す。

### 当面の行事予定

12月21日（水）～26日（月）

1月10日（火）

冬期講習（土日除く）

大掃除、始業式、2限 LHR

3限数学課題テスト、4、5限 GTEC テスト

6、7限通常授業（火曜6、7限の授業）

\* 昼食を持参すること

17日（火）

ひろがる心展 〔～23日（月）まで〕

20日（金）

英検1次 短縮校時

25日（水）

考査前大掃除 短縮校時

30日（月）～31日（火）

中間考査

